



# 第十九回農政連通常総会開催

七月十九日、第十九回農政連通常総会が開催され「平成十九年度事業報告」、「平成二十年度事業計画」、「新役員体制」等を決定。最後に、「原油・飼料・肥料価格等への取組み強化に関する決議」の提案要請について可決、決定された。



園田農政連委員長挨拶



「原油・飼料・肥料等高騰への取組み強化に関する決議」を読みあげる今村委員



蒲島知事の来賓挨拶

総会には、農政連委員、県内各総支部の代議員等百余名が出席した。まず、主催者の園田委員長が、先の組織改革検討委員会の答申を受けて、盟友の負託にこたえうる組織の再生とWTO農業交渉では、日本の主張を反映させる運動を展開していきたい旨の挨拶をおこなった。

また、蒲島知事、村上県議会議長、馬場農政議員連盟会長代理、金子衆議院議員が来賓祝辞を述べた。

議長にJA菊池・川口司組合長を選任して、第一号議案「平成十九年度事業報告書並びに決算承認について」、第二号議案「平成二十年度事業計画並びに収支予算書（案）の承認について」、第三号議案「平成二十年度会費の額並びに徴収方法について」、第四号議案「役員選任について」が提案され、それぞれ満場一致で承認された。

最後に、「原油・飼料・肥料等高騰への取組み強化に関する決議」の提案・要請がおこなわれ、全員賛成のもと可決決定。即日、「本県JAグループ農業経営危機突破対策本部」が設置され、今後の取組みについて協議がなされた。



総会会場

新役員体制		
委員長	園田 俊宏	中央会会長（再任）
副委員長	安武 孝之	農政連肉畜部会長（再任）
副委員長	河野 大介	県青協委員長（再任）
監事	古田 均	鹿本総支部長（新任）
監事	穴見 盛雄	県畜連会長（新任）
監事	三津家敏子	県女性協会会長（再任）

# 昨年度の事業報告

## 1. 主な活動内容

### (1) 選挙対策活動

- ・平成19年4月の統一地方選挙で公認・推薦候補者を決定、支援活動をした。
- ・平成19年7月の参議院議員通常選挙で地方区で三浦一水氏を公認、比例区で山田としお氏を推薦決定し支援活動を展開した。山田候補は、当選、三浦候補は、再選できなかった。
- ・平成20年3月に行われた県知事選で蒲島候補を推薦支援。初当選。

### (2) WTO農業交渉・EPA交渉

- ・WTO農業交渉の日本提案の実現に向けて全国代表者集会への参加、要請・街頭宣伝活動を行った。

### (3) 新たな基本策定対策

- ・生産者の意見・要望を受けて、全国大会参加や議員への要請活動等を実施、「品目横断的経営安定対策」の見直しを行い「水田経営所得安定対策」と名称を変えて見直し・改善に努めた。

### (4) 米穀・畜産・酪農等政策・価格対策

- ・現場の意見・要望を反映させるため、全国大会への参加や県選出国會議員等への要請活動を実施した。

### (5) 青果・果樹・特産政策、価格対策

- ・輸入野菜の原産地表示対策や果樹経営安定対策等について、組織討議を行い意見集約をおこなうとともに、国への働きかけを実施した。

### (6) 農村環境美化・資源環境保全運動

- ・「空きカン・ビン等の投げ捨て防止キャンペーン」を実施した。

### (7) 広報対策活動

- ・農政連情報誌「みどりの風」の紙面を刷新し、毎月約11万部を発行した。

## 2. 平成19年度収支決算書 (平成19年4月1日より平成20年3月31日まで)

### (1) 収入

(単位：円)

(項目)	(収入済額)	(備考)
拠出金	42,306,300	県連盟会費450円のみを計上 @450円×盟友数(94,014)
事業・広報業務受託料	36,105,000	4連の業務受託料 5連の機関紙にかかる広報受託料
前年度繰越金	14,495,257	
合計	92,906,557	

### (2) 支出

(単位：円)

(項目)	(支出済額)	(備考)
組織整備費	5,366,381	県青協・県女性協への助成金 生産者部会会議、支部活動強化等
農政活動費	4,086,752	基本計画対策、品目別対策、農業予算、国政対策、農政リーダー研修会、地域農政活動等
農業再建対策費	2,068,301	WTO・EPA対策運動、農業・農村を守る運動等
広報活動費	9,587,960	「みどりの風」発行費等
役員手当	160,000	役員手当
給料手当	27,120,236	職員手当
福利厚生費	5,847,905	社会保険料・労働保険料
旅費交通費	2,335,740	委員旅費、職員出張旅費、市内外交通費
事務費	1,561,819	電話、FAX使用料、切手代、文書発送料、事務用品購入代、コピー代、印刷代、新聞代、図書代
会議費	3,167,424	総会費、委員会費、事務局長会議費他
渉外費	1,072,382	慶弔見舞金、レタックス代他
施設費	1,834,366	FAX・パソコンリース代、保険料、水道光熱費、駐車場代他
支払負担金	1,000,000	全国農政協会費
雑費	148,565	為替手数料等
農政特別基金繰入	5,000,000	農政特別対策基金会計へ繰入
予備費	0	
合計	70,357,831	

### (3) 決算残余金

収入済額 92,906,557 円－支出済み額 70,357,831 円＝ 22,548,726 円 うち 10,000,000 円を農政資金として積立、12,548,726 円を次年度に繰越

# 農政連の本年度事業計画

## 1. 活動の具体策

(1) 地域農政の確立と政策・価格対策運動の展開

- ① 国・県・市町村の農業予算対策 ② 農畜産物政策・価格対策 ③ 「食料・農業・農村基本計画」の具体化と実践

(2) 課題別農政対策の強化

- ① WTO・EPA等交渉対策 ② 農業・農村を守る運動の展開 ③ 農政活動の強化 ④ 食農教育の展開

(3) 農政推進体制及び情報活動の強化

- ① 全戸加入運動の展開 ② 県連盟、総支部・支部の機能強化 ③ 国政、県政選挙への取り組み ④ 「みどりの風」の編集・発行及びホームページによる情報の提供

(4) 緑・水を守り、農山村を守るための基金の創設

## 2. 平成 20 年度収支予算書 (平成 20 年 4 月 1 日より平成 21 年 3 月 31 日まで)

(1) 収入

(単位：千円)

(項目)	(予算額)	(備考)
拠出金	44,352	県連盟会費450円のみを計上 @450円×盟友数(98,562)
事業・広報業務受託料	36,105	4連の業務受託料 5連の機関紙にかかる広報受託料
前年度繰越金	12,548	
合計	93,005	

(2) 支出

(単位：千円)

(項目)	(予算額)	(備考)
組織整備費	9,500	県青協・県女性協への助成金 生産者部会会議、支部活動強化等
農政活動費	9,470	基本計画対策、品目別対策、農業予算、国政対策、農政リーダー研修会、地域農政活動、食農教育等
農業再建対策費	7,030	WTO・EPA対策運動、農業・農村を守る運動等
広報活動費	12,200	「みどりの風」発行費等
役員手当	160	役員手当
給料手当	28,000	職員手当
福利厚生費	6,600	社会保険料・労働保険料
旅費交通費	3,200	委員旅費、職員出張旅費、市内外交通費
事務費	2,400	電話、FAX使用料、切手代、文書発送料、事務用品購入代、コピー代、印刷代、新聞代、図書代
会議費	3,300	総会費、委員会費、事務局長会議費他
渉外費	1,200	慶弔見舞金、レタックス代他
施設費	2,700	FAX・パソコンリース代、保険料、水道光熱費、駐車場代他
支払負担金	1,000	全国農政協会費
雑費	200	為替手数料等
農政特別基金繰入	5,000	農政特別対策基金会計へ繰入
予備費	1,045	
合計	93,005	

村上 活芳さん

J A 菊池



仕事を終えて

●菊池で農業を

菊池は、菊池深谷、竜門ダム、特産品では、菊池米、メロンで有名。

村上さんは、昭和四〇年二月生まれ。菊池農高を卒業、畜産に興味を持っていたので県立農業大学まで進み、畜産について勉強。その後、青年海外協力隊としてバングラデッシュに赴き、家畜飼育の指導を行う。

現在、家族とともに水稲一町七反、水田ごぼつ二町、サトイモ二反、シタス六反を栽培しています。

●若い後継者が増加

「水田ごぼつ」は、菊池市大塚の生産組合が妻に変わる作物として導入したものだ。

現在、水田の裏作として作付けされた「水田ごぼつ」は、ごぼつの出荷が少なくなる春先に出回り、やわらかく香り豊かな「ごぼつ」の人気があります。

この「水田ごぼつ」は、十一月頃、種を植えてビニールハウスの中で育てます。冬場は温度管理が重要であり、経験と天気予報を見ながらビニールハウスのあけ閉めを加減する作業が大変です。

特に根の部分を食べる「ごぼつ」栽培は、なにより土作りが大事。化学肥料の使用を極力抑え、牛糞などで作る有機質の堆肥を施し、地力に勢いをつけています。

最近では、「水田ごぼつ」作付け農家が増え、なかでも、「若い後継者が育っており、頼もしい限り」と話されます。

●食農教育との関り

食育基本法が施行されてから、「食育」への関心が高まり、学校でも実践が始まっています。

青壮年部では、以前から子供の田植え、水田観察、稲刈りなど農業・農家体験や小学校でのゲストティーチャーとして「食農教育」活動に取り組んできました。

今回、この活動への理解を、教育長宛ダイレクトメールでお願いしたところ、J A 菊池八支部で、十校から総合学習の時間を活用いただきたいとの話がありました。そこで、今月、その活動内容・計画などについて、先生たちと打ち合わせをするの事になっています。

「子供」「青壮年部」「学校」などと連携を深め、「食農教育」への取組みをさらに進めることで、「農業の継続と地域を守る活動に繋げていきたい」と、快活に語られました。

下山 和美さん

J A かみましき矢部支所フレッシュミズ



J A かみましき矢部支所にて

●矢部町生まれの矢部町育ち

下山さんは、通潤橋で有名な旧矢部町（現山都町）出身。小、中、高校と地元で育ち、一度は一般企業へ就職しましたが、その後J A かみましきへ再就職。現在は矢部支所に勤務しています。その間に青年団活動を通じて現在の旦那様と知り合い、結婚。現在では三人の子供に恵まれ、ご両親と二世帯で暮らしています。

下山さん宅では、両親が中心となって米を八五a、肉牛を親、子それぞれ4頭ずつ、そして刈干草を栽培しています。下山さん夫婦は、休日や農繁期に農作業を頑張っています。

●旦那様との出会い

実は、旦那様は高校の同級生。しかし、その当時は顔見知り程度でした。その後青年団活動の一環である矢部親友会で、選手とマネージャーとして再会。二十四歳のときに結婚しました。

●フレッシュミズでの活動

下山さんが所属する矢部支所のフレッシュミズには、現在十五名の会員が活動をしています。

活動のほとんどは、「子供と一緒にできる」を方針として計画しています。活動内容も様々で、アクリルたわし作り、敬老会との料理教室、浴衣の着付け、花植など幅広く行っています。今年の八月には、親子で参加できる研修旅行として、丸山公園でのトマトケチャップ作りを計画しているそうです。

「フレッシュミズの会員は、子供を持つている方が多かったので、自然と親子で一緒に参加できる活動が多くなりました。また参加しやすいように、学校行事と重ならないようにして、活動を計画しています。」

仕事と子育てを両立できる活動、そして子供達も色々な経験ができてまさに一石二鳥。活動の種類が多いことも頷けます。

●今後の期待と抱負

下山さんは、今後の抱負として、「会員数を増やすこと」として入会してもらえるように、無理なく参加できるようにしたい。子供と一緒に楽しめて、学べる活動をしていきたいと思っています。」と話されました。

常に親子の負担を考えつつ、前向きに、様々なことに取り組む姿勢が印象的でした。

「熊本県JAグループ農業経営危機突破対策本部」を設置

JAグループ熊本は7月19日、JA中央会、連合会、専門連、JAなど県内すべての23農業団体から40人が出席し、資材急騰による農業経営危機に対処するため熊本市で「熊本県JAグループ農業経営危機突破対策本部」を立ち上げました。

対策本部長には、園田俊宏JA中央会会長が就任し、「組織一丸となって農家の経営安定、所得確保に向け、同対策本部を核に取り組み強化にあたる」とあいさつ。

具体的な取り組みとして、対策本部の下に「営農用油対策部会」「生産資材対策部会」「飼料対策部会」「経営安定対策部会」の4部会（中央会・連合会・JAの部課長クラスで構成）を設置し、関連部門ごとに対策を図ります。



あいさつをする対策本部の園田本部長

取り組み内容としては、①営農用油・肥料・資材・飼料等に関する実態把握、

②本県JAグループにおける対策（技術・代替・販売・作型・価格対策等）と行動計画の策定、③国・県に対する関連政策要望のとりまとめと実現に向けた農政活動の実施、④県内農業者に対する関連対策の普及推進、⑤県内農畜産物愛用運動（仮称：価格転嫁理解運動）の展開などをすすめていきます。なお、役員による経営危機突破対策募金にも取り組みます。

くまもと売れる米づくり推進大会

熊本県産米の生産・集荷・販売の強化を図るため、「くまもと売れる米づくり推進本部」は7月9日、熊本市で推進大会を開きました。生産者代表やJA、行政など関係者約400人が出席。

同推進本部長の園田俊宏JA熊本中央会会長が、「安全・安心JA米」の信頼性を高め、「売れる米づくり」を積極的に推進しなければならない」と強調しました。

今年度の生産では、農水省ガイドラインに基づく「特別栽培米」や「全農安心システム米」「情報提供システム米」に積極的に取り組みます。

出荷では、平成20年産集荷・販売計画で51,000トンの「シヒカリ・ヒノヒカリ・森のくまさん等」で、系統集荷米として、JA専用米袋やJA米シール個別管理で差別化を図ります。

LPガス担当者保安講習会

経済連は7月18日、JA教育センターでLPガス保安担当者講習会を開催しました。この講習会はLPガス担当者の保安知識向上と新技術習得のため、毎年開催するもので、当日は県内JAからおおよそ90名の担当者が参加しました。

講習会は午前中、熊本県総務部危機管理・防災消防総室より平成20年度保安対策指針・LPガス事故の報告方法・質量販売と保安業務についての説明があり、午後からは経済連燃料課によるLPガス立入検査状況、事故防止対策の説明、働エムテックにより保安業務用機器の講習を行いました。

LPガスについては、19年度の事故件数が18年度から増加していることと、重大な法令違反事例が認められ、LPガス関係事業者への社会の信頼が損なわれる事態となっています。今後は法令遵守の徹底と保安教育の実施により、LPガス事故を失くし、消費者の安心・安全を守ることを確認しました。



保安講習会風景

食料ふれあいレディ研修会

経済連は、7月22日、同ホールにて食料宅配ふれあいレディ研修会を開催しました。これは、食料を組合員さんへ宅配する女性たちを集め、地域の健康づくりのサポートをする食料について学ぼうと同連合会が毎年開催するもの。

研修会では、まず、「あなたもヘルスアップ」と題してJA熊本厚生連の樋口公美保健師より講演があり、毎日生活習慣病を予防でき、食事や料理の大切さを親から子へ受け継ぐことが大切。また、市販されている加工品についての考え方などについて、パワーポイントを使い詳しい説明がありました。

午後は、「健康宅配をめざして」と題して、中央会・連合会営農生活センターの麻生せい子課長より、現在のふれあい食料に関して、会員拡大を目標に、健康・食料・JAをテーマに意見交換を行いました。

また、研修会の中では、食料についてのアンケートを行い、今後改善を望むことなどについて率直な意見などがあり、これからさらに会員さんの満足度向上を目指していきます。

平成20年6月末の食料宅配会員は、9,406戸で、現在新規会員を募集しています。

# J Aバンク

## ATM入出金手数料、全国一律「無料」

全国のJAバンクにおいて、日本全国をネットワークでつなぎ、どこよりも地域に密着して暮らしのお役に立ちたいと願うJAバンクの新しい取組みとして、平成20年7月22日（火）よりJAバンクATMの入出金取引にかかる時間外手数料を終日無料とするサービスを開始いたしました。

これにより、JAバンクのキャッシュカードをお持ちのお客様は、全国

ATM入出金手数料（平成20年7月22日現在）		
全国約12,000台のJAバンクATMから	平日・土日・祝日ATM稼動時間内	無料
セブン銀行から	平日8:45～18:00 土曜日9:00～14:00	無料
	それ以外の時間	105円

\*稼動時間はATMにより異なります。  
\*JAバンクATMのうち一部無料化の対象とならないATMがあります。  
「入出金手数料無料化対象ATM」のステッカーが掲示してあるATMで終日無料にてご利用いただけます。



(1) 振込給与の引出し  
(2) 旅行・出張時など旅先での出金  
(3) 土日や夜間の入出金  
(4) 購入商品の決済用資金の入金

のJAバンクのATM約12,000台で、ご利用時間帯にかかわらず、平日はもちろん、土日・祝日でもATMでの入出金手数料が無料でご利用いただけます。

ただし、セブン銀行からの入出金につきましては、これまで通り、平日8時45分から18時までと土曜日の9時から14時までは入出金手数料が無料となりますが、それ以外の時間につきましては時間外手数料が105円必要となります。

# J A共済連

## 園児も参加の交通安全ミュージカル開催

～JA共済 親と子の交通安全ミュージカル「魔法園児マモルワタル」～

去る、7月10日（木）宇城市のウイングまつばせにおいて、宇城地区の24の幼稚園・保育園の園児・保護者など約600名を招待して、「親と子の交通安全ミュージカル『魔法園児マモルワタル』」を開催しました。

このミュージカルは、園児が実際に舞台上上がり、出演者と一緒に横断歩道の正しい渡り方などを体験することで、幼児に求められる交通ルールを楽しく学ぶことができる園児参加型の交通安全ミュージカルとなっております。県内では菊池市、山鹿市に続き3回目の開催となりました。全国ではすでに8万人を動員しています。

今回は、主催者であるJA熊本うき岩山組合長の挨拶の後、ミュージカルが開演しました。

ストーリーは、いつも元気に飛びまわっている魔法幼稚園児のマモルワタル君が人間の国で修行すること…。危険がいっぱいの人間の国であやうく交通事故にあいそうになります。そのとき、警察官のお姉さんたちに出会い、横断歩道や信号機のある交差点の渡り方などの交通ルールを学んでいく…というものです。



舞台上で交通ルールを学ぶ園児たち

ミュージカルは3部構成になっており、第一部と第二部では園児の代表がステージに上がり、実際に横断歩道を渡って観客である園児にお手本を見せるなど、交通安全の大切さを随所にちりばめたものとなっています。

ミュージカルの中では、子どもたちが一緒になって歌を歌ったり、ステージからの問いかけに答えて「信号が変わってもすぐには渡らない」「飛び出しは絶対しません」などの「合言葉」を元気いっぱい繰り返していました。

今後も、JA共済では交通安全啓蒙活動を通じ地域貢献活動を積極的に取り組んでいきます。

「特定健診・特定保健指導に  
ついて」

平成20年4月より、40歳以上74歳以下の医療保険加入者を対象に特定健診・特定保健指導が実施されています。これは、現在、死亡原因の多くを占めている生活習慣病を予防すること、年々増加する医療費の適正化を図ることを目的としています。

特定健診とは、メタボリックシンドロームに着目し、「高血圧」「高血糖」「脂質異常」を予防するために保健指導が必要な方を選定するための健診です。

また、特定保健指導とは、特定健診を受けた後に、生活習慣の改善が必要な方に行われる保健指導で、メタボリックシンドロームのリスクの数に応じて、「情報提供」「動機付け支援」「積極的支援」に分けられ実施されます。

特定健診は、市町村が実施する住民健診と各医療保険者が指定する医療機関で受診することが出来ますが、特定健診を受診するには、「受診券」と「保険証」が必要です。

「受診券」は、市町村国保に加入の方については、原則として、各市町村国保から「自宅」に送付されますが、その他の保険加入の方については、受診券を取得するための申請が必要な場合がありますのでご注意ください。



健診の項目については、血液検査、尿検査、身長・体重・腹囲測定、内科診察など全員に実施する検査と、必要な方だけに実施する詳細検査（心電図検査、眼底検査、貧血検査）があります。特定健診を受診した結果、特定保健指導の「動機付け支援」「積極的支援」の対象者となった方は、メタボリックシンドロームのリスクが高い方なので、生活習慣病になる前に、積極的に特定保健指導を利用し、生活習慣の改善に努めましょう。

75歳以上の方については、後期高齢者健診を受診されることとなります。詳しくは、お住まいの市町村国民健康保険課にお尋ねください。

あともがき

● あたたくく照らす太陽の光にまっすぐ向かう「黄金色のひまわり」、元気と情熱で頑張りたいですね。



八月に咲く花【向日葵】

ひまわりの名は、太陽の動きにつれてその太陽を追うように、花が動くことから呼ばれています。

古代インカ帝国で、「太陽の花」として尊ばれていたが、十六世紀コロンブスのアメリカ大陸発見に端をやしヨーロッパに広まった。

「朕は国家なり」の言葉で有名なフランスのルイ十四世は、太陽の花「ひまわり」を好み、自分の紋章としたことから「太陽王」と呼ばれ、ベルサイユ宮殿の正門にも飾られている。（花ごとは）私の目はあなただけを見つめる。

キク科／一年草／北アメリカ

● 盟友の皆様のご意見や 周辺地域の話題、写真等、各地区の総支部・支部（JA本・支所）へお寄せいただければ幸いです。に存じます。

連絡先 熊本県農政連

電話 096-13228-112284  
FAX 096-13226-158007

「痛快！どろんご塾」

平成20年4月より、「痛快！どろんご塾」（塾生の小学生が農業体験）がスタートしました。一話を前編と後編の2週に分けて紹介します。

RKK熊本放送 毎週日曜日 午前10時30分～10時45分

放送日	話	素材	JA名
8月10日(日)・17日(日)	10	い草	JA やつしろ
8月24日(日)・31日(日)	11	米(1)	JA 菊池
9月7日(日)・14日(日)	12	ブルーベリー	JA 阿蘇
9月21日(日)・28日(日)	13	夏秋キュウリ	JA くま

JA 熊本中央会

土壌処理除草剤		
<p>ゴーコーサン<sup>®</sup>細粒剤F 10kg</p> <p>小さく重い！風にも強い ゴーコーサン細粒剤F！ 長い抑草効果！その抑草効果は蒸気圧</p> <p>3kg → 10kg</p>	<p>ゴーコーサン<sup>®</sup>乳剤30 2ℓ</p> <p>使って安心。広葉もイネ科も同時防除！安定した処理層形成で長い抑草効果！</p> <p>500ml → 2ℓ</p>	<p>クリアター<sup>®</sup>細粒剤F 12kg</p> <p>3種の成分で、長く、上手に雑草退治！</p> <p>3kg → 12kg</p>
<p>クリアター<sup>®</sup>乳剤 2ℓ</p> <p>3種の成分で、長く、上手に雑草退治！</p> <p>500ml → 2ℓ</p>	<p>トレファノサイド<sup>®</sup>粒剤2.5 10kg</p> <p>「魔法のじゅうたん」があなたの畑を守ります。</p> <p>3kg → 10kg</p>	<p>トレファノサイド<sup>®</sup>乳剤 2ℓ</p> <p>「魔法のじゅうたん」があなたの畑を守ります。</p> <p>500ml → 2ℓ</p>
葉葉処理除草剤		
<p>ラウンドアップ<sup>®</sup>マックスロード 20ℓ</p> <p>枯らす力が大幅にアップ！</p> <p>500ml → 20ℓ</p>	<p>バス<sup>®</sup>液剤 10ℓ</p> <p>作物登録が多く、いつでも、どこでも、誰でも安心して使える除草剤。</p> <p>500ml → 10ℓ</p>	<p>タッチダウン<sup>®</sup> 2ℓ</p> <p>除草はスピード！スタミナ！根まで枯れる除草剤の新基準。</p> <p>500ml → 6ℓ</p>
<p>フリグロックス<sup>®</sup> 5ℓ</p> <p>速く効いて、作物にも安心。あなたの田んぼ、畑の未来を守る。</p> <p>1ℓ → 5ℓ</p>	<p>JAグループ熊本農協</p> <p>JA熊本経済連</p> <p>● 農薬散布時は防護衣や農業用マスク、ゴーグル、メガネ、手袋などの保護具を着用し、安全使用上の注意 ● 農薬はラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ● 農薬は小児の手の届く所には置かないで下さい。</p>	